

「三重県廃棄物処理計画の点検・評価(案)」及び 次期「三重県廃棄物処理計画」における考え方について

論点

県では、次期「三重県廃棄物処理計画」において、現行の3つの取組（「ごみゼロ社会の実現」、「産業廃棄物の3Rの推進」、「廃棄物処理の安全・安心の確保」）に加え、「資源のスマートな利用の推進、地域循環共生圏の構築」に係る取組を進めていく。

- ① 県における廃棄物処理の現状とこれまでの取組を踏まえた「三重県廃棄物処理計画の点検・評価(案)」について、循環型社会の実現に向け、廃棄物の3Rの推進と適正処理の推進に係る取組を進めるうえで、ライフサイクル全体の資源循環や企業との連携が重要であると考えますが、留意すべき点や他に考慮すべき事項はないか。
→ 資料2
- ② 次期「三重県廃棄物処理計画」について、基本理念にSDGsの考え方を取り入れ、持続可能で多様性と包摂性のある循環型社会の実現に向け取組を進める必要があると考えているが、留意すべき点や考慮すべき事項はないか。
→ 資料3
- ③ 次期「三重県廃棄物処理計画」における取組方向について、資源のスマートな利用の促進や地域循環共生圏の構築という視点からプラスチックごみ対策や食品ロス対策に取り組むうえで、留意すべき点や考慮すべき事項はないか。
→ 資料3